

My Book

published by ReVIEW

Re:VIEW サンプル書籍

Re:VIEW Writers 著

2016-04-29 版 発行

はじめに

(読者が読みたくなるようなまえがきっぽい言葉)

内容について

(内容紹介)

動作環境について

(バージョンとか)

謝辞

(必要に応じて)

目次

はじめに	i
内容について	i
動作環境について	i
謝辞	i
第 1 章 サンプル	1
1.1 本文の書き方	1
1.1.1 見出し	1
1.2 箇条書き	1
1.3 ソースコードなどのリスト	2
1.4 画像	2
第 2 章 サンプルその 2	4

第 1 章

サンプル

書き方のサンプルです。上書きするなりして消して下さい。

1.1 本文の書き方

最初の段落です。この行も同じ段落です。

次の段落です。

2 行以上以上空いていても 1 行空いているのと同様に処理します。

1.1.1 見出し

「=」「==」「===」の後に一文字空白をあけると見出しになります。

■ コラム: コラムについて

見出しの先頭に「[column]」と書くと、そこはコラムになります。

1.2 箇条書き

番号のない箇条書きは「*」を使います。前後に空白を入れて下さい。

- 1 つ目
- 2 つ目
- 3 つ目

番号付きの箇条書きには、「1.」「2.」などと書きます。数字の値は実際には無視され、連番が振られます。

1. 1 つ目
2. 2 つ目

3. 3つ目

1.3 ソースコードなどのリスト

リストには「`//list`」ブロックや「`//emlist`」ブロックを使います。

リスト 1.1: リストのサンプル

```
int main(int argc, char **argv) {  
    puts("OK");  
    return 0;  
}
```

文中にリストを書くには「`//emlist`」になります。

```
def main  
    puts "ok"  
end
```

1.4 画像

画像は「`//image`」ブロックを使います。



図 1.1 画像サンプル

より詳しくは、<https://github.com/kmuto/review/blob/master/doc/format.rdoc> を御覧ください。

第 2 章

サンプルその 2

基本はサンプルと同様です。

Re:VIEW サンプル書籍

2011 年 8 月 3 日 v1.0.0 版発行

2016 年 4 月 29 日 v2.0.0 版発行

著 者 Re:VIEW Writers

編 集 Re:VIEW Editors

発行所 Re:VIEW Publishers

(C) 2016 Re:VIEW Committers